

リーダーシップ111 リモート定例会

2025年 10月定例会のお知らせ

日 時 : 2025年10月6日(月) 19:00-20:30

場 所 : ZOOMでのリモート会議になります。ご自宅など都合のよい場所で画面を通じてご参加ください。

ディスカッション・リーダー: 帝京大学 名誉教授

義江 明子 さん

テーマ: 「男／女の区分はいつから?なぜ?」

会 費: 無し

ジェンダーの視点で歴史を振り返り、私たちの力にしようという観点から幹事の横山百合子さん(国立歴史民俗博物館名誉教授)に2月にお話を伺いました。ジェンダーの視点での歴史の振り返りの第2回目として横山さんからご紹介いただき、日本古代史、女性史の専門家であらっしゃる義江明子さん(帝京大学名誉教授)をお招きし、「男／女の区分はいつから?なぜ?」と題し、お話を伺う機会を設けました。皆様のご参加をお待ちしております。

◆義江明子さんご略歴

1948年大阪府生まれ。1971年、東京教育大学文学部史学科卒業。1979年、東京都立大学大学院人文科学研究科修士課程修了。現在、帝京大学名誉教授、文学博士。主要著書に『日本古代の氏の構造』『日本古代の祭祀と女性』『日本古代系譜様式論』『古代女性史への招待』『日本古代女性史論』『県犬養橘三千代』(以上、吉川弘文館)、『古代王権論』(岩波書店)、『つくられた卑弥呼』(筑摩書房)、『天武天皇と持統天皇』(山川出版社)、『日本古代女帝論』(塙書房)、共編著に『日本家族史論集』全13巻(同)がある。1997年、『日本古代の祭祀と女性』により第12回女性史青山賞を賞、2019年、『日本古代女帝論』により第40回角川源義賞受賞。最近の著作に『推古天皇』(ミネルヴァ書房)、『女帝の古代王権史』(筑摩書房)。